

## 中央アジア関連研究文献リスト 2008

本リストは、2008年(1～12月)に刊行された、原則としてイスラーム化以降の中国新疆及び旧ソ連邦のムスリム地域に関する学術文献をリストアップしたものである(理科学系のもを除く)。基本的に、国内で刊行された、国内で活動する研究者による著作に限定し、エッセイや事典項目等は除外した。なお、各文献の副題はコロンつなぎで統一した。

### 書籍

池本修一、杉浦史和、岩崎一郎編『グローバリゼーションと体制移行の経済学』文眞堂(2,900円)

「第11章 中央アジア諸国の市場経済化と外貨導入政策の現状：「持てる国」カザフスタンの事例」(輪島実樹)

「第12章 キルギス共和国の体制転換：グローバリゼーション下の小国の生き残り策」(田畑理一)

などを所収

宇山智彦編、北海道大学スラブ研究センター監修『地域認識論：多民族空間の構造と表象』(講座スラブ・ユーラシア学2) 講談社(2,310円)

「序章 地域認識の方法：オリエンタリズム論を超えて」(宇山智彦)

「第1章 中央アジアとイラン：史料に見る地域認識」(木村暁)

「第7章 露清関係とカザフ草原：帝国支配と外交の中の地域認識」(野田仁)

「第8章 ロシア帝国のムスリムにとっての制度・地域・越境：タタール人の場合」(長縄宣博)

などを所収

岡奈津子編『移住と「帰郷」：離散民族と故地』日本貿易振興機構アジア経済研究所(非売品)

岡本雅享『中国の少数民族教育と言語政策』社会評論社【増補改訂版】(8,200円+税)

帯谷知可『地域研究資料としての「トルキスタン集成」に関する総合的書誌研究』(平成17年度～平成19年度日本学術振興会科学研究費補助金・基盤研究(C)・研究成果報告書)(非売品)

加々美光行『中国の民族問題：危機の本質』(岩波現代文庫)岩波書店(1,200円)

金子民雄『ヤングハズバンド伝：激動の中央アジアを駆け抜けた探検家』白水社(7,875円)

川口琢司、長峰博之編、菅原睦校閲『『チンギス・ナーマ(Čingīz-nāma)』ウテミシュ・ハージー(Ötämiš Hāji)著 解題・訳注・転写・校訂テキスト』東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所(非売品)

坂本勉編著『日中戦争とイスラーム：満蒙・アジア地域における統治・懐柔政策』慶応義塾大学出版会(4,800円)

清水由里子、新免康、鈴木健太郎『ムハンマド・エミン・ボグラ著『東トルキスタン史』の研究』NIHUプログラム・イスラーム地域研究東京大学拠点(非売品)

菅野裕臣『中央アジアのウズベク・タジク等諸民族の言語接触等に関する社会言語学的基礎研究』(平成18年度～平成19年度科学研究費補助金・基盤研究(C)・研究成果報告書)(非売品)

小松久男『イブラヒム、日本への旅：ロシア・オスマン帝国・日本』刀水書房(1,600円)

小杉泰、林佳世子、東長靖編『イスラーム世界研究マニュアル』名古屋大学出版会(3,800円+税)

「中央アジア」(小松久男)

「東トルキスタン」(新免康)

「中央アジア・ロシアのイスラーム」(宇山智彦)

などを所収

下社学『中央アジア経済図説』(ユーラシア・ブックレット)東洋書店(630円)

ジャリロフ・アマンベク、河原弥生、澤田稔、新免康、堀直『『ターリーヒ・ラシーディー』テュルク語訳附編の研究』NIHUプログラム「イスラーム地域研究」東京大学拠点(非売品)

菅原睦『ウイグル文字本『聖者伝』の研究Ⅱ 日本語訳及び註』神戸市看護大学(非売品)

ダダバエフ・ティムール『社会主義後のウズベキスタン：変わる国と揺れる人々の心』アジア経済研究所(1,029円)

伊達秀『ウズベク語初級：ウズベキスタンへの招待』ブイツーソリューション(2,520円)

『中央アジア諸国における立憲主義の「移植」とその現実態に関する研究』(平成17年度～平成19年度日本学術振興会科学研究費補助金・基盤研究(B)・研究成果報告書)

『中国ムスリムの宗教的・商業的ネットワークとイスラーム復興に関する学際的共同研究』  
(平成 17 年度～平成 19 年度日本学術振興会科学研究費補助金・基盤研究 (B)・研究  
成果報告書) (非売品)

「清真寺のネットワーク型社会: 中国におけるムスリム知識人の事例」(澤井充生)

「現代カシュガルの鍛冶職人について」(梅村坦)

「中国の地域格差と民族の分布」(星野真)

「トルファンの自然、農業と交易ネットワーク: 発展の諸条件及び問題をめぐって」(王  
建新)

「クルグズスタン (キルギス) 北部農村のモスク開設: 中央アジア・イスラーム復興に  
関する調査報告」(吉田世津子)

などを所収

濱田正美『中央アジアのイスラーム』(世界史リブレット) 山川出版社 (765 円)

廣瀬陽子『コーカサス: 国際関係の十字路』(集英社新書 452A) 集英社 (735 円)

樋渡雅人『慣習経済と市場・開発: ウズベキスタンの共同体にみる機能と構造』東京大学出  
版会 (6,400 円)

## 論文

浅村卓生「1924-1934 年における「ウズベク語」理念の模索: 標準語の母音調和法則の扱い  
をめぐって」『ロシア・東欧研究』(ロシア・東欧学会年報) 36, 48-60 頁

阿不都熱合曼, 阿布都西庫爾「ウイグル社会における音楽の近代化, 人々の音楽に対する  
意識と行動に関する研究」『人間社会環境研究』(金沢大学大学院人間社会環境研究科)  
15, 1-17 頁

アブリミティ, リズワン「中華人民共和国成立後の新疆における学校教育の再編: 1950～  
1959 年を中心に」『内陸アジア史研究』23, 115-137 頁

阿布力米提, 司馬義「中国新疆農村における労働移動の決定要因に関する分析」『経済學雜  
誌』(大阪市立大学) 109(2), 58-80 頁

諫早庸一「ペルシア語文化圏における十二支の年始変容について: ティムール朝十二支考」  
『史林』91(3), 42-73 頁

イスマーイール, バフティヤール (白海提)「中国社会科学院民族学人類学研究所所蔵の  
チャガタイ語・ペルシア語写本」『内陸アジア史研究』23, 139-151 頁

- 市橋克哉「ウズベキスタンにおける行政改革」『名古屋大学法政論集』225, 321-350 頁
- 伊藤隆「特集 ウズベキスタン倒産法注釈書プロジェクト:プロジェクトの実施概要・評価と注釈書作成作業を通じて判明した法制的問題点」『ICD news(法務省法務総合研究所国際協力部報)』34, 4-90 頁
- 稲垣文昭「変容を続ける政治体制:強化される大統領の権限と資源ナショナリズム」(各国・地域の動向:中央アジア諸国)『アジア動向年報』2008, 596-611 頁
- 宇山智彦「アブハジア・南オセチア:小さな地域の大きな紛争」『世界』2008年11月号, 54-61 頁
- 大谷順子「加濃式社会的ニコチン依存度調査表(KTSND)を用いた大学生低学年の喫煙に対する意識調査と禁煙教育の効果:中央アジア諸国(カザフスタン共和国とウズベキスタン共和国)と日本(九州大学)の比較調査研究」『(九州大学)大学院教育学研究紀要』10, 97-116 頁
- 大塚友美、青木一能、葭田光三他「平成17年度・平成18年度 日本大学精神文化研究所「共同研究」研究報告 多民族居住地域における社会文化変容の分析:新疆ウイグル自治区を分析対象として」『日本大学精神文化研究所紀要』38, 1-18 頁
- 大塚友美、守屋政平、葭田光三他「多民族地域における社会経済開発と民族共生:新疆ウイグル自治区を分析対象として(2006年度人文科学研究所共同研究B研究報告)」『研究紀要』(日本大学文理学部人文科学研究所) 75, 291-324 頁
- 大八木清隆「「知られざる」カザフを見る:観光大国化にはまだ課題多し」『エネルギーレビュー』27(12), 32-37 頁
- 岡奈津子「2007年カザフスタン下院選挙:大統領与党による「一党独裁」の成立」『現代の中東』44, 28-36 頁
- 小川啓一「ウズベキスタンにおける後期中等教育と労働市場の分析」『国民経済雑誌』(神戸大学経済経営学会) 197(4), 45-63 頁
- 笠原俊宏「アゼルバイジャン共和国の国際私法立法:「国際私法に関する法律」及び「家族法典」中の国際私法規定」『東洋法学』(東洋大学法学会) 51(2)(通号110), 67-87 頁
- Kasimu, Alimujiang, Li Hu, 石山隆他「Desertification monitoring in region of Ebinur Lake in XinJiang based on MODIS and NOAA satellite data and GIS」『沙漠研究』17(4), 167-175 頁
- 川口琢司「ティムールとトクタミシュ:トクタミシュ軍のマーワラーアンナフル侵攻とその影響」『北海道武蔵女子短期大学紀要』40, 125-155 頁
- 河野明日香「ウズベキスタンのマハツラ(地域共同体)と子どもの社会化:イスラームを核とした社会性の習得と文化継承に焦点を当てて」『飛梅論集:九州大学大学院教育学

- コース院生論文集』8, 17-36 頁
- 河野明日香、大杉卓三、大谷順子「中央アジア諸国におけるコミュニティ研究：ジェンダーの視点から」『アジア女性研究』17, 87-96 頁
- 河原弥生「Adeeb Khalid, *Islam after Communism: Religion and Politics in Central Asia*. Berkeley - Los Angeles - London: University of California Press, 2007, xv+241pp.」『アジア経済』49(8), 73-77 頁
- 川本正知「ナクシュバンディー教団の修業法について(2):アブド・アッラフマーシ・ジャーミー著『ホージャガーンの修業法についての論考』より」『西南アジア研究』69, 1-32 頁
- 久保一之「ナヴァーイー（ミール・アリー・シール）の社会観：Mahbūd al-qulūb 第1章日本語訳（付．ローマ字転写校訂テキスト）」『京都大學文學部研究紀要』47, 183-295 頁
- 坂井弘紀「中央ユーラシア・テュルクの叙事詩に描かれる「異民族」」『北東アジア研究』（島根県立大学北東アジア地域研究センター）別冊1, 109-133 頁
- 坂元一光、Guljennet Anaytulla「ビュシュック（揺籃）育児とその再編：中国新疆ウイグルの産育文化の一側面」『九州大学 大学院教育学研究紀要』10, 59-78 頁
- 坂元一光、Guljennet Anaytulla「中国少数民族の子どもと漢語受容：新疆都市部における言語接触と人間形成」『国際教育文化研究』（九州大学大学院人間環境学研究院国際教育文化研究会）8, 19-34 頁
- 佐々木紳「メフメト・エミン・エフェンディの『中央アジア紀行』について：概要と史料的価値」『内陸アジア史研究』23, 153-163 頁
- 澤井充生「中華人民共和国のムスリム・コミュニティ：清真寺（モスク）の管理運営に関する調査報告」『アル・イスラーム』（日本ムスリム協会）163, 30-36 頁
- 澤井充生「国際シンポジウム 移動する中国ムスリム—ヒトと知識と経済を結ぶネットワーク」『日本中央アジア学会報』4, 56-63 頁
- 澤井充生「西域からやってきた聖者：中国寧夏回族自治区の聖者崇敬」『民衆のイスラーム：スーフィー・聖者・精霊の世界』山川出版社, 130-133 頁
- 澤井充生「清真寺の寄宿学生がつむぐネットワーク：寧夏回族自治区銀川市の事例」『人文学報』（東京都立大学人文学部社会学科・首都大学東京都市教養学部都市教養学科）393（社会人類学分野第1号）, 41-59 頁
- 澤田稔「一六世紀前後の中央アジアにおける通商ネットワーク」川村朋貴、小林功、中井精一編『海域世界のネットワークと重層性』桂書房（3,000 円）, 55-67 頁
- 島田志津夫「ユーラシア巡見 タジキスタンにおける水力エネルギー資源開発」『ロシアNIS

- 調査月報』53(2) (通号 918), 86-90 頁
- 清水由里子「James A. Millward. *Eurasian Crossroads: A History of Xinjiang*」『イスラーム世界研究』(*Kyoto Bulletin of Islamic Area Studies*) 2(1), 299-304 頁
- 清水由里子「東トルキスタンのイスラーム」『世界史の研究』217 (『歴史と地理』通号 619), 38-41 頁
- ジヤナエヴァ, ヌルグル「中央アジアにおける女性学と女性運動の現状」『アジア女性研究』17, 70-80 頁
- 杉浦一孝「ウズベキスタン共和国憲法裁判所と立憲主義」『名古屋大学法政論集』224, 157-205 頁
- スルタンガリエヴァ, グルミラ(宇山智彦訳)「南ウラルと西カザフスタンのテュルク系諸民族に対するロシア帝国の政策の同時性(18-19世紀前半)」『ロシア史研究』82, 61-77 頁
- 関啓子「クルグズスタンの教育改革と国民形成(特集 移行期における教育改革)」『ロシア・ユーラシア経済』(ユーラシア研究所) 902, 25-35 頁
- ダダバエフ, ティムール「中央アジア地域における水管理政策と諸国間関係:現状、課題と展望」『筑波大学地域研究』29, [23]-40 頁
- Dadabaev, Timur「地方主義と国家:ウズベキスタンとタジキスタンにおけるソビエト人事政策とその影響」『国際政治経済学研究』(筑波大学大学院人文社会科学研究所国際政治経済専攻) 21, 13-37 頁
- 立花優「新アゼルバイジャン党と政治体制」『アジア経済』49(7), 2-20 頁
- チョン, アジム「中国と中央アジア諸国との経済関係の現状と課題」『世界経済評論』52(5), 45-53 頁
- 津谷好人「中国西部地域の農業産業化における龍頭企業間競争の実態分析:新疆ウイグル自治区の二大トマト加工龍頭企業を事例に」『農業経営研究』46(1) (通号 136), 183-188 頁
- 鳥越隆士, 堀谷留美「研究授業を通じたウズベキスタン聾学校への教育開発支援の試み」『学校教育学研究』(兵庫教育大学学校教育研究センター) 20, 59-66 頁
- 中島隆晴「イスラーム運動の背景にあるもの:中央アジアを例に」(特集 中東・南アジア情勢)『海外事情』56(5), 2-13 頁
- 中島隆晴「中央アジアの天然資源開発の現状と展望」(特集 エネルギー・気候変動問題の展望と課題)『海外事情』56(10), 47-60 頁
- 中島隆晴「2期目を終えるプーチン大統領:今後の中央アジア戦略の焦点」『海外事情研究

- 所報告』42, 91-95 頁
- 中村朋美「トルキスタン総督府とワクフ問題：ワクフ地の所有権と免税権を中心に」『アジア史学論』創刊号, 31-63 頁
- 西原明史「イスラーム／家／エスニシティ：ウイグル族の住文化に関する民族誌」『安田女子大学紀要』（安田女子大学・安田女子短期大学）36, 93-104 頁
- 野部公一「再編途上のカザフスタン農業：1999～2007年：「連邦」の食料基地からの脱却」『専修経済学論集』43(1)(通号 100), 73-91 頁
- Bakhriddinov Mansur「ウズベキスタン共和国における国際法の国内実施および形成の過程：一九九二年の共和国憲法と一九九五年のウズベキスタン共和国条約法を中心に」『法学政治学論究』（慶應義塾大学大学院法学研究科）78(2008年秋季), 63-88 頁
- Bakhranova, Munisa「民族的マイノリティの言語選択とアイデンティティ：旧ソ連中央アジア・ウズベキスタンの学校教育現場の事例から」『言語情報科学』（東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻）6, 265-282 頁
- 濱田正美「北京第一歴史档案馆所蔵コーカンド関係文書9種」『西南アジア研究』68, 82-111 頁
- 平田昌弘、Aibibula Yimamu、Tursunay Reyim 他「中国新疆ウイグル自治区昌吉市阿什里合薩克族郷における定住化政策と牧畜形態の変遷」『沙漠研究』17(3), 123-132 頁
- 廣瀬陽子「ロシア・グルジア紛争で緊迫するコーカサス情勢」『ロシアNIS経済速報』1439, 1-11 頁
- Hiwatari, Masato, “Traditions and the Informal Economy in Uzbekistan: A Case Study of Gaps in the Andijan Region”, *Acta Slavica Iaponica* 25, pp.43-66
- 福島青史「日本の多言語状況と「複言語主義」：来日ウズベキスタン人の多言語能力と使用領域調査から」『早稲田日本語教育学』2, 29-44 頁
- 藤本透子「ポスト・ソビエト時代の死者供養：カザフスタン北部農村における犠牲祭の事例を中心に」『スラヴ研究』55, 1-28 頁
- 古屋薫「ウズベク語」；「アゼルバイジャン語」 石井米雄編『世界の言葉・辞書の辞典 アジア編』三省堂, 347-355 頁；356-364 頁
- 鳳英里子「ソビエト・ウズベキスタン建築の表層に現れた地域性の展開：集合住宅をケース・スタディとして」『日本建築学会計画系論文集』627, 1089-1095 頁
- 堀直「中国・新疆の「地方志」の現段階：現代化の十年（1998-2007）」甲南大学総合研究所編『アジア研究：文化の多様性と現代化』甲南大学総合研究所（非売品）, 28-43 頁
- 松嶋希会「特集2 ロシア・中央アジア諸国における倒産法制」『ICD news：法務省法務総

- 合研究所国際協力部報』34, 91-111 頁
- 間野英二「シルクロード史観再考：森安孝夫氏の批判に関連して」『史林』91 (2) , 116-136 頁
- 水嶋一雄「タジキスタン南東部ワハン地域に居住するワヒ民族」『地理学論集』(北海道地理学会) 83, 12-21 頁
- 水谷尚子「ムハンマド・イミン・ボグラと『東トルキスタン史』を語る：娘婿ユヌス・ボグラ、娘ファティマ・ボグラの口述」『日本中央アジア学会報』4, 29-39 頁
- 山本賢二「北京五輪前後の新疆情勢」『現代中国事情』(日本大学国際関係学部中国情報センター) 22, 70-89 頁
- 矢元龍治、泉田洋一「カザフスタン共和国北部における小麦農家の総合生産性分析」『農村研究』106, 84-95 頁
- 湯浅剛「ロシア・中央ユーラシア：地域の概観」; 「ロシア」 広瀬佳一、小笠原高雪、上杉勇司編『ユーラシアの紛争と平和』明石書店, 85-94 頁; 95-107 頁
- 和崎聖日「人々はなぜ『乞食』に施しをするのか? : 体制転換期のウズベキスタンにおける物乞い - 施し交渉の分析」『三田社会学』13, 93-113 頁
- 和崎聖日「多民族都市タシュケントの欲動: ポスト・ソヴィエト・ウズベキスタンにおける物乞い生活者像が照らすもの」『生活学論叢』13, 3-14 頁